

# 働き方改革アクションプラン

会社名	トヨタ紡織株式会社	従業員数	①5,000人以上
-----	-----------	------	-----------

## K P I

### ①長時間労働の是正

○管理職

18年度：月間残業相当時間 80 時間 超過者ゼロ (17年度より継続)

○組合員

18年度：年間残業 660 時間 超過者ゼロ (17年度より継続)  
月間 70 時間 3ヶ月連続超過者ゼロ

### ②年休の取得促進

○管理職

18年度：年間 6 日以上 全員取得

○組合員

18年度：3 日連続年休取得(17年度より継続)を含む  
年間 12 日以上 全員取得

### ③柔軟な働き方の促進 中期目標(20年度) 対象:事技職場

○役員会議体のペーパーレス運営 90%

○紙文書の印刷枚数 ▲70%減 (17年度比)

○モバイル端末(パソコン・電話)を活用したテレワーク実施率 90%

行動計画 ～いきいき働き方改革の推進～

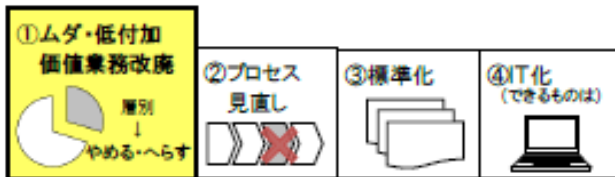
1. 経営トップ・全役員からのメッセージ発信 『私のいきいき働き方改革宣言』



(展開方法)  
社内イントラへの掲載  
社内報で特集記事掲載 など

2. 全員参加で『業務効率化・働き方の見直し(やめる・へらす)活動』にチャレンジ

- 1) 『組織年度方針、個人の年度目標(チャレンジテーマ)』に活動を全員必須で織込み  
活動成果を測る指標として『いきいき KPI』(従業員サバイバル結果)を設定、PDCA を回す
- 2) 全社共通テーマ『スマートメール運動、スマートミーティング運動』の実施  
一つひとつの目的を意識し、メール内容・配信先、会議出席者・資料(ペーパーレス)を必要最小限に
- 3) 『急がば回れ！仕事のダンドリ運動』の実施  
上記1・2)で捻出した時間を 上司・部下のコミュニケーションに充て、不要な手戻り・やり直しをへらす
- 4) 『朝チャレ(朝型勤務推奨)』の実施  
朝食のワンコイン(100円)提供、自己啓発講座の特別キャンペーン等と併せ、通年実施
- 5) 『いきいき働き方改革通信』を1回/月発行  
各職場での好事例(具体的な取り組み)を横展開



1) 全員参加で取り組む やめる・へらす運動



5) いきいき通信(社内イントラに掲載)

3. 働く環境整備

- 1) 事技職場：「いつでも どこでも 誰とでも 繋がる」より柔軟で 効率的・創造的な働き方の実現
  - (1) 文書の4S・電子化
  - (2) ITインフラ・ツールの整備(社内 Wi-Fi、Skype、モバイル PC・電話)
  - (3) ワークルールの整備(コアレスフレックス、在宅勤務、裁量労働制拡大)
  - (4) オフィス環境の整備(フリーアドレス化、2画面モニター・コミュニケーションスペースなどの増設)
- 2) 製造職場：より安全・安心で 気持ちよく働くことができる職場環境整備  
(ホットコーナー、更衣室・ロッカー、手洗い場、トイレなど 職場環境ガイドラインを設置)

<事技職場>

<製造職場>



フリーアドレス



モバイル PC によるペーパーレスミーティング



ホットコーナー

4. 時間外労働・年休取得実績の可視化、  
職場マネジメントへのタイムリーかつ きめ細かなフィードバック・フォローの徹底